

第3学年

学年通信

練馬区立上石神井中学校
令和6年6月12日(水)

No.9 発行者：石坂恵理

修学旅行 振り返り集会を行いました

6月10日(月)修学旅行振り返り集会を行いました。3年生のみなさんが書いたアンケートをもとに、実行委員会が中心となってまとめました。集会の中から、一部を紹介します。

【修学旅行の目的は達成できたか】 全員が達成できたと答えていました。

【決まりやルールは守れましたか】 守れなかった：3名
・就寝時間を守れなかった。 ・スリッパで廊下に出てしまった。
・お小遣いを300円多く持ってきてしまった。

【班行動は計画通り行えましたか】 できなかった：12名
・電車を間違えた、乗り越した。 ・到着時間に遅れた。
・時間がなく、コース変更せざるを得なかった。

【行動班、生活班で自分の役割を果たせましたか。】 できなかった：2名
・手の消毒を忘れた。 ・記録用写真を撮ることがあまりできなかった。

【健康管理ができましたか。】 できなかった：2名
・水分をあまりとってなくて体調を崩した。

【これからの生活にどのように繋げていくか。】
みなさん、修学旅行に行く前と行った後で、自分が変わったと思えることがありましたか。

修学旅行では、自分の仕事を全うしたり、互いに声掛けをしたりと、普段の学校生活よりも、一人一人が積極的に行動できていました。だからこそ、今度の生活に今回の経験を活かしていきましょう。

たとえば、みなさんは普段の生活で時間を守れていますか。守れている人が多いと思います。しかし、これは学校のルールであったり、チャイムや友達の声掛けがあるからだだと思います。少し先の話になりますが、社会へ出たときに、他人からの声掛けなどはなくなります。そのときのためにも、先を見通して、今、どのような行動をすればよいのかを考え、周りに流されたり、声掛けを待っていたりせずに、自分をコントロールすることができれば、この学年はさらに良くなると思います。

これからの学校生活がさらに良いものとなるよう、一人一人が意識して行動するようにしましょう。

【実行委員長より】

修学旅行のスローガンは「未来の社会へつなげるピース」でした。「ピース」という単語には、「平和のピース」「修学旅行を楽しむピース」「学年の集大成としてパズルのピースを埋める」という3つの意味がありました。

平和については、1日目の平和学習に真剣に取り組んでいす姿が素晴らしかったです。

楽しむということについては、龍踊やペーロンなど、笑顔でいっぱい3日間になったと思います。

学年の集大成という意味でも、とても素晴らしいものになったと思います。しかし、ここで一番大切なのは、長崎で学んだことを、どのように未来へつなげていくかということです。修学旅行に行って終わりではなく、長崎で学んだことを、今後どのように生かしていくか、もう一度考えてみましょう。

校長先生から、私たちは生まれる前から平和が当たり前のものであるが、たえず努力をしなければ平和はなくなってしまおうということ、このような平和な時代に生きていることに感謝して、決して忘れないようにすることが大切であるというお話と、「戦争と文学～ヒロシマ・ナガサキ～(集英社文庫)」という本の紹介がありました。

秋の文化発表会では、「平和のセレモニー」を発表します。大勢の生徒の積極的な参加を待っています。

*生徒のみなさんが書いた感想は、1学期中に全員のものをまとめてお渡します。少々お待ちください。

運動会が終わりました!

優勝：B組 全級リレー1位：B組

学年種目1位：A組